

# 取扱説明書

## Bluetooth スピーカー M681

### 目次

充電マニュアル	2
重要な安全に関する注意事項	3
特長	3
各部の名称とはたらき	4
操作説明	6
1. 電源を入れる / 切る	6
2. ブルートゥース機器を接続する	6
3. Micro SD カード / USB メモリーの音楽を再生する	7
4. AUX IN モードで外部機器をつなぐ	8
5. FM ラジオを聴く	8
6. Micro SD カードリーダー機能をつかう	8
7. イコライザー（音質）設定	9
8. パワーバンク（モバイルバッテリー）機能をつかう	9
9. 充電する	9
10. インテリジェントな省電力機能	9
11. きれいな LED 照明	9
12. TWS（トゥルーワイヤレスステレオ）機能をつかう	10
トラブルシューティング	10
技術データ	11
梱包内容	11

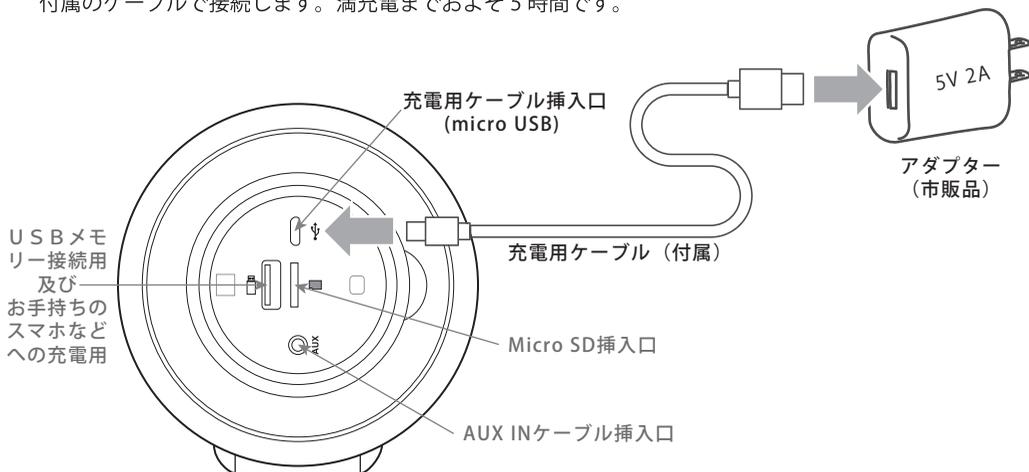


# M681 充電マニュアル

はじめて使うときは、電源を入れる前に1時間以上充電してください。  
充電には別途市販の【USB 充電器 AC アダプター 5V 2A】をご用意ください。

- 2A ~ 3A のアダプターが使用可能です。
- 1A やパソコンの USB 端子からの充電はできません。

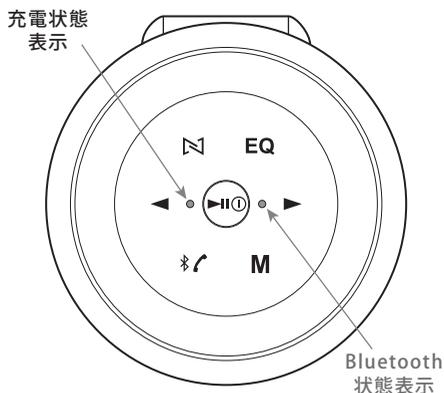
スピーカーの側面、ゴムキャップ側の充電用ケーブル挿入口とアダプターを付属のケーブルで接続します。満充電までおよそ5時間です。



ケーブルのコネクタには方向性があります。  
確認して挿入しましょう。

充電中は側面操作ボタン側にある充電状態表示 LED がオレンジ色に点灯します。  
充電が完了すると消灯します。

防塵防水性能維持のため、充電後はゴムキャップをしっかり取り付けます。



 V = volt (ボルト) 電圧：電気を流そうとする「圧力のようなもの」二点間の電位の差  
A = ampere (アンペア) 電流：1秒間に運ばれる電荷が1クーロンで1アンペア  
USB = Universal Serial Bus コンピュータと周辺装置をつなぐのに用いられるデータ伝送路の標準規格の一つ。ケーブルの金属線を利用して蓄電池への充電などにも用いられる。

## お客様各位

- 多機能アウトドアBluetoothスピーカーM681をお買い上げいただきありがとうございます。
- 正しく操作するために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。
- お読みになった後はいつでもご覧になれるように必ず保存してください。

## 重要な安全に関する注意事項

- ◆ スピーカーをヒーター、コンロなどの熱源に近づけないでください。
- ◆ 初めて使用するときは、ご使用前にスピーカーを充電してください。スピーカーを充電するときは過度に長時間充電するとバッテリーの寿命が短くなりますので注意してください。
- ◆ 電池残量が少なくなると、インジケータライトが点滅し、「Battr Low（電池残量が少ない）」と音声案内されますので、スピーカーを充電してください。
- ◆ 使用頻度が多くない場合でもリチウム電池が自然消耗して破損するのを防ぐため、1ヶ月に1回は充電することをおすすめします。
- ◆ 他の人に迷惑をかけないように、音量は適切なレベルに調整してください。

## 特長

### ● Bluetooth ミュージックと携帯ハンズフリー機能

Bluetooth 4.2 ステレオ音楽再生と携帯ハンズフリー機能をサポートします。

### ● TWS (True Wireless Stereo) 機能をサポート

2台の同じスピーカーをペアにして音楽をステレオ再生できます。

### ● AUX IN 端子装備

パソコン、携帯電話（スマートホン）、PSP、MP3/MP4 音楽プレーヤーなどの外部機器のイヤホン出力に接続して外部スピーカーとして機能します。

### ● EQ（音質調整）モードで好みの音を選択

3つ（ノーマルモード --- ベースモード --- トレブルモード）に切替できるオーディオエフェクト付き

### ● Micro SD カード/USB メモリー音楽再生

MP3/WAV/WMA/FLAC/APE 音楽フォーマットをサポート、最大32Gまでの容量

### ● FM ラジオ

内蔵アンテナでFMチャンネルの自動スキャンをサポートします。

### ● 高剛性の筐体構造とパッシブラジエーターの採用により屋外でも迫力ある音楽空間を演出します。

### ● パワーバンク機能

他のデジタル機器を充電するためのパワーバンク（モバイルバッテリー）として機能します。

### ● 目で見ても楽しいきれいなLED照明をサポート

- Micro SD カードリーダーと充電に使えるMicro USB スロット装備

パソコンと接続してMicro SD カードに直接アクセス可能。内蔵バッテリーへの充電もここから。

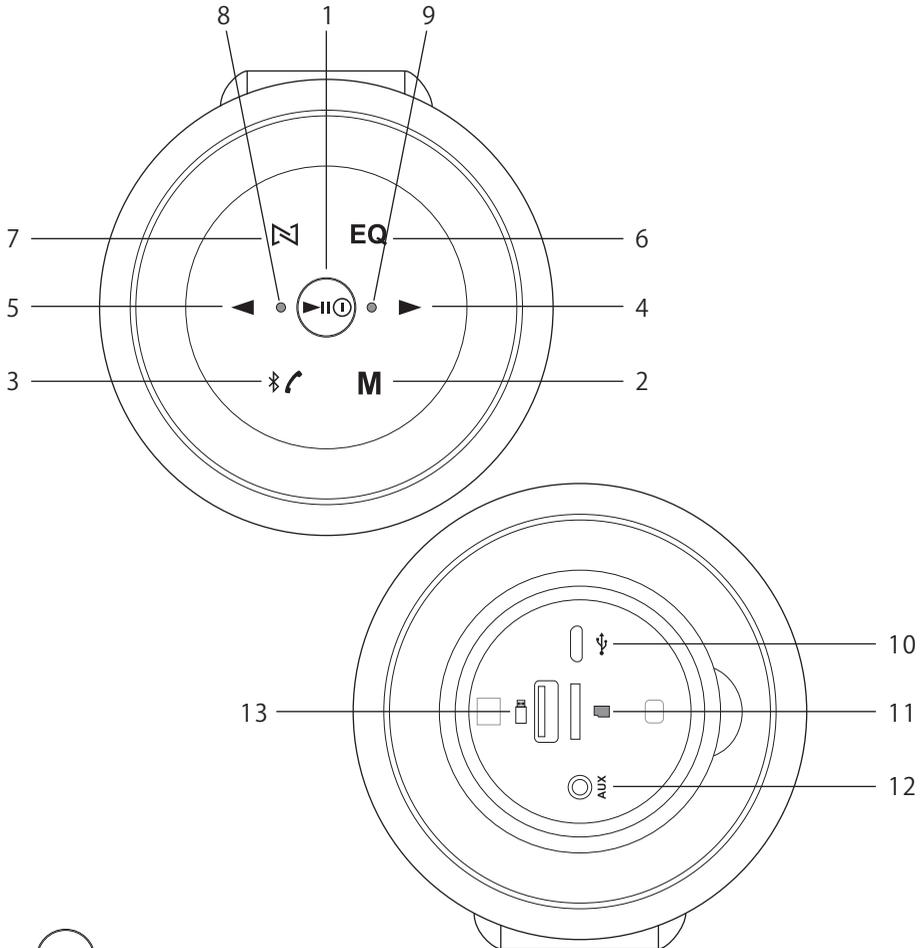
- 保護性能IPX6 の耐水性

屋外使用時の突然の雨でも安心の耐水設計。

- 音声ガイド機能

分かり易い操作のために動作モードと状態をスピーカー音声で案内します。

## 各部の名前とはたらき



長押し：スピーカーの電源をオン/オフする

短押し：再生 / 一時停止 / ミュート

## 2. **M**

短押し：Bluetooth モード、メモリカードモード、AUX IN モード、USB モード、FM モードの各動作モードを切り替えます

長押し：FM モードでは、FM 放送局を自動スキャンして保存できます。

## 3.

長押し：Bluetooth ペアリングを切断する/電話を拒否する

短押し：Bluetooth モードに入る/応答する/電話をかける二重短押し：最後の電話をかける

## 4.

短押し：次のトラック/次のFM チャンネル

長押し：音量を上げる

二重短押し：Micro SD カード/USB メモリーの次のフォルダに切り替えます

短押し：スピーカーと携帯電話の間で通話を切り替える

## 5.

短押し：前のトラック/前のFM チャンネル

長押し：音量を下げる

二重短押し：Micro SD カード/USB メモリーの前のフォルダに切り替えます

短押し：スピーカーと携帯電話の間で通話を切り替える

## 6. **EQ**

短く押すと、ノーマルモード（標準）、ベースモード（低音域）、トレブルモード（高音域）のEQ（equalizer イコライザー＝音質補正）モードが切り替わります。

## 7.

TWS（トゥルーワイヤレスステレオ）

Bluetooth モードで他のBluetooth 機器とペアリングしていない状態で、

短押し：TWS 機能のオン/オフ

長押し：TWS ペアリングメモリーを消去する

## 8. ●

充電状態LED ライトインジケータ：充電中はオレンジ色に点灯

9. ●

Bluetooth LED ライトインジケータ：検索中は青色点滅、ペアリング後は青色点灯

10.  Ψ

Micro USB スロット：充電 及び PCと接続しMicro SDカードリーダーとして使用

11. 

Micro SD カードスロット

12.  AUX

AUX IN 端子

13. 

USB メモリースロット/パワーバンク（モバイルバッテリー）スロット

▶ + M

これら 2つのボタンを同時に 2 秒間押ししたままにすると、きれいな LED 照明がオン/オフになります。

## 操作説明

### 1. 電源を入れる/切る

 ボタンを長押しして2秒間押ししたままにすると、スピーカーの電源がオンまたはオフになります。スピーカーの電源を入れるたびに、スピーカーの音量は40%音量になります。最大音量で使用すると、近くの人に迷惑をかけたたり怖がらせたりする可能性があります。スピーカーの電源を入れると、スピーカーは「Bluetooth モード、AUX IN モード、メモリカードモード、USB モード、FM モード、デバイスペア、デバイス切断 ...」などの動作モードを音声案内します。電源投入時のデフォルトモードはBluetooth モードです。

### 2. ブルートゥース機器を接続する

#### 2-1) ブルートゥースのペアリング

スピーカーの電源を入れるとBluetooth モードに入ります（ ボタンを短く押すと直接Bluetooth モードに入ります）。LED ライトインジケータが青色に点滅します。すぐに携帯電話などのBluetooth 対応機器のBluetooth 機能をオンにしてください。そしてBluetooth 機器の検索を開始すると、「M681」が見つかりますので、接続してください。機器と接続ペアリングされると、スピーカーは「Device paired」と音声案内し、青色LED インジケータは点滅から連続点灯になります。

## 2-2) ブルートゥース音楽再生

ペアリングされた携帯電話、音楽プレーヤーなどの機器の電源を入れ選択した音楽の再生操作を行うとスピーカーから出力します。曲の送り戻し操作は機器側で操作してください。なお、機器側の音量設定が小さい場合にはスピーカーから音が出ないことがあります。

## 2-3) 携帯ハンズフリー通信をつかう

電話に出る

 ボタンを短く押して電話に応答します

通話を終了する

もう一度  ボタンを短く押すと通話が終了します

電話をかけ直す

 ボタンの二重押しは直近の通話先の電話にかけ直すことができます

プライベートコール

◀ または ▶ を短く押してスピーカーと携帯電話を切り替えます。

通話を拒否

通話を拒否するには、 ボタンを長押しします。

## 2-4) 現在のブルートゥース接続を切断する

スピーカーは最後に接続したBluetooth 機器と自動的にペアリングします。 ボタンを長押しすると、現在のBluetooth 接続が切断されます。スピーカーから「Device disconnected (デバイスが切断されました)」と音声案内されます。切断後、他のBluetooth 機器はスピーカーを見つけてペアリングすることができます。

## 3. Micro SD カード/USB メモリーの音楽を再生する

Micro SD カード/USB メモリーをスピーカーに挿入し、**M** ボタンを短く押してメモリカードモード/USB モードに入ると、スピーカーはMicro SD カード/USB メモリーの音楽を直接再生します。スピーカーは「memory card mode (メモリーカードモード)」/「USB mode (USB モード)」を音声案内します。

Micro SD カード/USB メモリーは最大32Gのメモリをサポートしており、MP3、WMA、WAV、APE、FLACの各オーディオフォーマットをサポートしていることに注意してください。

 短押し：再生/一時停止

◀ 短押し：前のトラック

◀ 長押し：音量を下げる

◀ 二重短押し：Micro SD カード/USB メモリーの前のフォルダに切り替えます

- ▶ 短押し：次の曲
- ▶ 長押し：音量を上げる
- ▶ 二重短押し：Micro SD カード/ USB メモリーの次のフォルダに切り替えます

#### 4. AUX IN モードで外部機器をつなぐ

付属の3.5 mm オーディオケーブルを使用して、スピーカーのAUX IN 端子とオーディオ機器（パソコン、MP3 / MP4 音楽プレーヤー、携帯電話など）のイヤホン端子を接続します。M ボタンを短く押すと、「AUX IN」モードに入ります（スピーカーから「AUX IN モード」が音声案内されます）。スピーカーはオーディオ機器からの音楽を再生します。なお、機器側の音量設定が小さい場合にはスピーカーから音が出ないことがあります。

#### 注意：

- スピーカーとパソコンをAUX IN ケーブルで接続して音楽を再生するとき、スピーカーの充電には、パソコンのUSB ポートではなく5V 2A 出力USB 電源アダプターを使用することをお勧めします。
- この機能を使用するときは、スピーカーがAUX IN モードになっていることを確認してください。
-  ボタンを短く押すと、スピーカーの音楽がミュートされます。ただし、オーディオソースは音楽を再生し続けています。

#### 5. FM ラジオを聴く

M ボタンを短く押すとFM モードになります（スピーカーは「FM モード」と音声案内します）。FM モードでは、M ボタンを長押ししてFM 放送局を自動検索しFM チャンネルを保存できます。前後のチャンネルは“◀ / ▶”ボタンを短く押します。

#### 6. Micro SD カードリーダー機能をつかう

Micro SD カードをスピーカーに挿入します。付属のUSB ケーブルを使用してスピーカーをパソコンに接続します。スピーカーがカードリーダーモードになり、スピーカーに挿入したMicro SD カードの音楽データをパソコンから直接読み書きできるようになります。

#### 注意：

最初にUSB ケーブルでパソコンにスピーカーを接続したとき、パソコンは自動的にドライバをインストールします。インストール中にケーブルを抜かないでください。また、充電専用USB ケーブルをご使用の場合、カードリーダー機能は使えません。

## 7. イコライザー（音質）設定

デフォルトモードはノーマル/スタンダードモードです。EQ ボタンを短く押してベースモードとトレブルモードに切り替えます。お好みの音質でお楽しみください。

## 8. パワーバンク（モバイルバッテリー）機能をつかう

スピーカーのUSB 端子と携帯電話その他のデジタル機器の充電端子をUSB ケーブルで接続してください。スピーカーはこれらのデジタル機器を電圧5V 最大出力電流1A で充電することができます。

## 9. 充電する

内蔵電池の残量が少ない場合は、「Battery Low（電池残量が少ない）」と音声案内されますので、すぐにUSB 電源アダプターとMicro USB ケーブルで内蔵電池を充電してください。充電中はオレンジ色のLED 充電インジケータは連続点灯していますが、完全に充電されるとLED 充電インジケータは消えます。

### 注意：

スピーカーの内蔵電池を充電するためのUSB 電源アダプターは良質なものを使用してください。5V 2A 出力のアダプターを使用することをお勧めします。電池残量が少なくなったスピーカーはすぐにスピーカーを充電してください。スピーカーの内蔵電池は異なる充電電流で充電することができますが、スピーカーを充電するためにパソコンを使用し500 mA の電流で充電している場合、充電時間は非常に長くなります。

## 10. インテリジェントな省電力機能

以下の場合、スピーカーの電源は自動的に切れます：

Bluetooth モードでスピーカーが20 分以上ペアリングするのを待っているとき。

### 注意：

スピーカーの電源を入れるには、もう一度  ボタンを長押ししてください。

## 11. きれいなLED 照明

M +  ボタンを同時に2 秒間押し続けて照明をオン/オフできます。

## 12. TWS（トゥルーワイヤレスステレオ）機能をつかう

2台のM681スピーカーの電源を入れ、2台のスピーカーを両方ともBluetoothモードに切り替えます。

どちらかのスピーカーの  ボタンを短く押すと、このスピーカーは別の **M681** スピーカーを検索します（検索中は、このスピーカーのLEDインジケータはオレンジ色と青色のライトが交互に点滅します）。その後、2台のスピーカーが自動的にペアリングできます。正常に接続した後、2台の **M681** スピーカーのLEDインジケータが青で点滅している方は左チャンネルです。LEDインジケータがオレンジ色で連続点灯しているもう一方のスピーカーは右チャンネルです。

そしてすぐにあなたの携帯電話その他の機器のBluetooth機能をオンにしてください。そしてBluetooth機器の検索を開始すると、「**M681**」が見つかりますので、接続してください。接続すると、左チャンネルのスピーカーから「Device paired」と音声案内され、青色LEDライトが点滅から常時点灯に変化します。その後、2つのスピーカーは同時にBluetoothミュージックを再生できます。

2台のスピーカーの切断は、2台のスピーカーのどちらかの  ボタンを短く押します。スピーカーは「TWS disconnected（TWS切断）」と音声案内します。

2台のスピーカーのどちらかの  ボタンを長押しすると、TWSペアリングをクリアできます。スピーカーに「TWS Cleared（TWSクリア）」と音声案内されます。

### 注意：

- この機能を使用するには **M681** スピーカーに2個の電源が必要です。
- TWSペアリングの前は、2つのスピーカーの両方が他のBluetooth機器に接続されておらず、2つのスピーカーのLEDインジケータがすべて青色で点滅している状態であること。
- これら2台の **M681** スピーカーが以前に3台目の **M681** とそれぞれペアリングされていた場合。最初にペアリングメモリを削除する必要があります。そうしないと、これら2台のスピーカーは正常にペアリングできません。TWSペアリングメモリを削除するには、この2つのスピーカーの  ボタンを両方とも長押ししてください。

## トラブルシューティング

1. スピーカーがBluetooth機器とペアリングできず、音楽を再生できない場合はどうすればいいですか。

- (1) Bluetooth機器（携帯電話またはパソコン）の仕様/説明書を確認し、その機器がA2DPステレオ音声伝送に対応しているか確認してください。対応している場合は、A2DPステレオモードをオンにしてください。
- (2) スピーカーがBluetoothモードになっていることを確認します。周囲にBluetooth機器が多数ある場合は、スキャンが困難な場合があります。その場合は他の機器の電源を一旦切ってください。

2. Micro SD カード/USB メモリーが動作しない場合はどうすればいいですか。

- (1) Micro SD カード/USB メモリーの状態が良好であることを確認してください。また、オーディオデータが正しく対応しているコーデックであることを確認してください - MP3 / WMA / WAV / APE / FLAC。
- (2) 上記以外にも、Micro SD カード/USB メモリーの互換性の問題が考えられます。  
Micro SD カードはFAT32 ファイル形式にフォーマットすることをお勧めします。

3. スピーカーが動作しなくなり、すべてのボタンが反応しなくなった場合はどうすればいいですか。

スピーカーの内部システムが落雷、過度の静電気の影響でフリーズしている可能性があります。スピーカーのソフトウェアをリセットするために  ボタンを8秒間押し続けてください。

4. スピーカーがFM チャンネルを受信できない場合はどうすればいいですか。

- (1) スピーカーがFM 放送局のカバー範囲にあることを確認してください。
- (2) スピーカーの置き場所や向きを調整してください。
- (3) FM モードで、**M** ボタンを長押ししてFM チャンネルを自動検索します。

## 技術データ

Bluetooth のバージョン：4.2

チャンネル：2.0

出力：30W (15W×2)

スピーカー：57mm×2 + パッシブラジエーター×1

電源入力：DC 5V 2A (最大)

パワーバンク (モバイルバッテリー) 出力：5V 1A

AUX IN 端子：3.5mm

内蔵充電電池：(3.7V 2200 mAh) ×3 = 11.1 V 2200 mAh = (24.42 Wh)

FM 周波数：76MHz~95MHz

充電時間：5時間 (5V 2A アダプター)

連続動作時間：50%音量で10時間

重量：1230g

外形寸法：220.3 \* 102.5 \* 102mm

## 梱包内容

Bluetooth スピーカー、Micro USB ケーブル、AUX IN ケーブル、取扱説明書

## ●保証書について

保証書は必ず「販売店名、お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管して下さい。保証期間はお買い上げ日から1年間です。

## ●故障した場合は

保証期間内に正常な使用状態（取扱説明書、安全上のご注意にしたがった使用状態）で故障した場合は、製品を無償修理いたします。詳しくは保証書の保証規定をお読みください。

接続・取付・使用上の誤りにより接続した機器や本機が破損した場合は、弊社で保証・責任は負いかねますのでご了承ください。

## 保証書

## Bluetooth スピーカー M681

お名前  様		電話番号  ( )
ご住所 〒		
お買い上げ日  年 月 日	取扱販売店名・住所・電話番号	
保証期間 お買い上げ日より <b>1年間</b>		

販売店欄に押印等がない場合は、お買い上げの履歴が分かる伝票等と保証書を一緒に保管をお願いいたします。

## 〈保証規定〉

- 保証期間内に取扱説明書にしたがった使用状態で故障した場合には、無償修理いたします。
- 転居、贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店にご依頼できない場合には、弊社へご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
  - (イ) 使用上の誤りまたは不当な修理や改造による故障および損傷
  - (ロ) お買い上げ後の落下等による故障および損傷
  - (ハ) 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧等による故障および損傷
  - (ニ) 一般家庭以外（例えば、業務用の長時間使用、車輛・船舶への搭載等）
  - (ホ) 本機を分解された場合
  - (ヘ) 保証書の文字を書きかえられた場合
  - (ト) 故障の原因が本製品以外の他社製品にある場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

※この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、およびそれ以外の事業者にたいするお客様の権利を制限するものではありません。